

Career TANQ 利用規約

●第1条 (定義)

「Career TANQ」(以下「本サービス」といいます)とは、株式会社マイナビ(以下「当社」といいます)が提供するキャリア支援メディアです。本サービスにおいては、インタビュー等記事の掲載、イベントの企画・広報・募集・運営、オンラインセミナーの収録・配信を主に行うものとします。

●第2条 (規約の適用)

1. 本規約は、本サービスを参画企業(本サービスの利用を希望し、当社がその利用を許諾した組織をいうもの)とします。以下同じ)が利用する際の一切の行為について適用されます。なお、本規約に別段の定めがある場合を除き、本サービス以外の当社提供サービスについては、本規約は適用されません。
2. 当社は、本規約に基づき参画企業に本サービスを提供するものとし、参画企業は、本サービスを利用する時点で、本規約の内容を承諾しているものとし、
3. 参画企業の当社に対する本サービスの申込みは、当社所定の申込方法により行われるものとし、本サービスの利用期間、利用料金、およびその支払方法については、申込み時の記載に従うものとし、
4. 参画企業がグループ企業または複数企業の連名にて本サービスに参画する場合には、一参画につき一つの企業体として取り扱い、本規約を適用するものとし、
5. 参画企業は、当社との間における本契約上の地位に基づく一切の権利義務を、当社の事前の書面による承認なく、第三者に譲渡もしくは貸与し、または担保に供してはならないものとし、

●第3条 (利用料金)

参画企業は、当社に対して、本サービスの利用料金をサービス単位で定められた基準に則って一括して支払うものとし、

なお、参画企業の責めに帰すべき事由に基づき本サービスの利用を中断もしくは終了した場合、または参画企業により本サービスにかかる契約が任意解約された場合であっても、当社は、利用料金の返還義務を負わず、また、未払いの利用料金に関して、利用料金全額の請求権を失わないものとし、

●第4条 (情報の利用)

当社は、提供された個人情報から抽出・集計して統計データを作成することがあり、当該統計データについては、当社は何ら制約なく自由に利用できるものとし、

なお、この場合の統計データに関する著作権は当社に帰属するものとし、

また、当社は、統計データの作成について、第三者に委託する場合があります、参画企業はこれを承諾するものとし、

●第5条 (禁止行為)

当社は、参画企業が次の各号に定める行為またはそのおそれのある行為を行った場合、参画企業に対して事前に通ずることなく、本サービスにかかる契約を即時に解除、または本サービスの利用を一時的に停止させることができるものとし、

- (1) 当社の事前の許諾なく、第三者に対して、ID等を開示または漏洩する行為
- (2) 当社の事前の許諾なく、第三者に対して、参画企業の管理者画面を利用させる、または開示する行為
- (3) 当社の事前の許諾なく、第三者に対して、本サービスの利用に際して知り得た情報、画面コピー等を開示または漏洩する行為
- (4) 本サービスの利用に際して取得した学生の提出情報を本サービスの目的外で利用する行為
- (5) 虚偽の情報を登録する行為
- (6) 当社または第三者の著作権、知的財産権、特許権、実用新案権、商標権等を侵害する行為
- (7) 当社から許諾を受けた範囲を超えた本サービスの使用、譲渡、複製、改変その他これに類する行為
- (8) 本サービスで利用されるシステム等への不正アクセス行為
- (9) システムの正常な動作を妨げるような不正行為、過度に負担をかける行為
- (10) システムに対する逆コンパイル、リバースエンジニアリング等本サービスで利用されるシステムを解析する行為
- (11) 本サービスの派生物を作成する行為
- (12) 第三者に不利益を与える行為
- (13) 犯罪行為、または公序良俗に反する行為
- (14) 本サービスの運営を妨げる行為
- (15) その他、本サービスの運営上、当社が不適切であると判断する行為

●第6条 (免責事項)

1. 当社は、参画企業が本サービスを利用することにより受けた損害について、それが当社の故意または重大な過失によるものであることが明白な場合を除き、参画企業に対して一切責任を負わないものとし、
2. 当社は、火災、停電、天災地変、伝染性疫病、戦争、内乱、暴動、騒擾、労働争議等その他の不可抗力(当社の責に帰すべき事由によらない回線障害、サーバ障害等を含みます)によって本サービスを提供できなかったことにより生じた損失につき、一切責任を負わないものとし、
3. 当社は、業務遂行上通常要求される程度の合理的な措置を当社が講じていたにもかかわらず、参画企業または第三者の責に帰すべき事由により生じた損失につき、一切責任を負わないものとし、
4. 参画企業は、機能・サービスの向上や安定的なシステム運用等の目的で、当社が本サービスのインターフェイスを参画企業への事前の通知

なく変更することがあること、およびこれにより変更後のインターフェイスと操作マニュアル内の表示等が異なる事態が生じる可能性があることを予め承諾するものとします。

●第7条（反社会的勢力の排除）

1. 参画企業は次の各号に該当しないこと、および今後もこれに該当しないことを保証し、参画企業が次の各号の一に該当したとき、または該当していたことが判明したときは、当社は別段の催告を要せず、直ちに本サービスの利用を停止させ、本サービスにかかる契約を解除することができるものとします。
 - (1) 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団、その他これらに準ずる者（以下、併せて「反社会的勢力」といいます）であること
 - (2) 役員もしくは実質的に経営を支配する者が反社会的勢力であること
 - (3) 親会社、子会社（いずれも会社法の定義によります。以下同じ）または業務を再委託する第三者が前二号のいずれかに該当すること
2. 参画企業が次の各号に該当したときは、当社は別段の催告を要せず、直ちに本サービスの利用を停止させ、本サービスにかかる契約を解除することができるものとします。
 - (1) 当社に対して脅迫的な言動をすること、もしくは暴力を用いること、または当社の名誉・信用を毀損する行為を行うこと
 - (2) 偽計または威力を用いて当社の業務を妨害すること
 - (3) 当社に対して法的な責任を超えた不当な要求をすること
 - (4) 反社会的勢力である第三者をして前三号の行為を行わせること
 - (5) 自らまたはその役員もしくは実質的に経営を支配する者が反社会的勢力への資金提供を行う等、その活動を助長する行為を行うこと
 - (6) 親会社、子会社または業務を再委託する第三者が前五号のいずれかに該当する行為を行うこと
3. 本サービスのうち有料サービスに関しては、前二項の規定により本サービスの利用を停止した場合においても、参画企業は利用料全額の支払義務を免れず、また、当社は、支払済み利用料金の返還義務を負わないものとします。

●第8条（サービスの中断・終了）

1. 運用上または技術上の理由で、当社が本サービスの一時的な中断が必要だと判断した場合、当社は、参画企業に事前に通知することなく、一時的に本サービス提供を中断させることがあり、参画企業はこれを予め承諾するものとします。なお、当社は、当該中断によって生じた遅滞等について一切責任を負いません。
2. 当社は、1ヵ月の予告期間をもって参画企業に通知のうえ、本サービスを長期的に中断または終了することができるものとします。

●第9条（規約の変更）

1. 当社は以下の場合に、当社の裁量により、本規約を変更することができます。
 - (1) 本規約の変更が、参画企業の一般の利益に適合するとき。
 - (2) 本規約の変更が、本サービスにかかる契約の目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
2. 当社は前項による本規約の変更にあたり、変更後の規約の効力発生日の1ヶ月前までに、本規約を変更する旨および変更後の規約の内容とその効力発生日を当社ウェブサイト（URL：https://saponet.mynavi.jp/service_saiyo/terms/）に掲示し、またはユーザーに電子メールで通知します。
3. 変更後の規約の効力発生日以降に参画企業が本サービスを利用したときは、参画企業は規約の変更同意したものとみなします。

●第10条（分離条項）

本規約の一部の効力が、法令や確定判決により無効とされた場合であっても、その他の条項は引き続き効力を有するものとします。

●第11条（準拠法）

本規約および本契約は日本法を準拠法とし、本契約に関わる一切の紛争については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

●第12条（協議解決）

本規約の解釈等に疑義が生じ、または本規約に規定されていない事項について争いが生じた場合は、当社と参画企業は、信義に基づき誠実に協議の上円満に解決するよう努力するものとします。

■付則

2019年12月17日 制定

2021年10月1日 改定